

1

中央会月刊誌



中小企業かごしま

2024 第823号

- 特集1: フリーランス・事業者間取引適正化等法について
- 特集2: 安全運転管理者の業務の拡充等について



中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。
経営者・役員・従業員とそのご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための
退職金準備に

特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

経営者・従業員のための
万一の保障

団体扱生命保険

☆オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

☆パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

団体扱※(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまの労災事故などのリスクを
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく
なったときのために

所得補償保険

病気やケガによる
入院・自宅療養により
働けなくなった場合に、
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

年頭所感	2
鹿児島県中小企業団体中央会会長	小 正 芳 史
鹿児島県知事	塩 田 康 一
鹿児島市長	下 鶴 隆 央
全国中小企業団体中央会会長	森 洋
日本銀行鹿児島支店長	服 部 良 太
株式会社商工組合中央金庫鹿児島支店長	矢 代 雄 一 朗
特集1 フリーランス・事業者間取引適正化等法について	8
特集2 安全運転管理者の業務の拡充等について	11
年賀広告	12
中央会の動き・インフォメーション	27
● 令和6年中央会年始会を開催	
● 鹿児島経済2024 ～若手経営者のための未来への指針～ ～令和5年度中央会青年部会講習会～	
● 鹿児島地方法務局本局庁舎 移転のお知らせ	
教えてぐりぶー!組合運営	30
第97回「役員報酬の支給」について	
業界情報 令和5年11月 情報連絡員報告	32
倒産概況 令和5年12月 鹿児島県内企業倒産概況	35
中央会関連主要行事予定	36

美しき森、美しき時。



展望露天温泉さつま乃湯より望む朝日



SHIROYAMA HOTEL
kagoshima

鹿児島市新照院町 41 番 1 号

予約センター [9:00~17:00]

0570-07-4680

www.shiroyama-g.co.jp



その印刷に高付加価値を。

 IMPACT.P の

EASTASAHI
PRINTING COMPANY

〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目30-7
TEL.099-266-5522 FAX.099-266-5523

<https://eastasahi.com>

年頭のご挨拶

鹿児島県中小企業団体中央会
会長 小正 芳史

新年明けましておめでとうございます。
健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は中央会の事業推進に際しまして、格別のご高配を賜り、深く御礼申し上げます。

はじめに、1月1日に発生しました能登半島沖を震源とする地震では、家屋の倒壊や火事などにより多くの尊い命が失われました。謹んでご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。少しでも早く復旧・復興に向けた取り組みが始まることを祈念いたします。

また、翌2日には、日本航空の旅客機と海上保安庁の航空機が衝突するという前代未聞の事故が起きる等、新年早々、衝撃的なニュースが立て続けに起こり愕然としましたが、日頃より様々な事態を想定しながら、緊張感を持って事に当たる必要性を痛感した次第です。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染法の位置付けが5類に移行したことで、国内外から多くの観光客が訪れるなど、観光業を中心に賑わいを見せた一年となりました。特に、10月には、天皇皇后両陛下をはじめ多くの皇族方のご臨席を仰ぎ、3年の延期を経て、51年振りに「かごしま国体・かごしま大会」が開催されました。

本県への経済効果が806億円との試算結果が報道されていますが、選手の活躍や県民が応援する姿を拝見し、「コロナからの再生や飛躍」を象徴する素晴らしい大会になったと考えております。

一方で、中小企業を取り巻く環境は、長引く原材料価格やエネルギー価格の高騰、人材不足に加え、適正な価格転嫁が困難な状況が続いており、極めて厳しい状況が続いております。また、物流業界では「2024年問題」が間近に迫っていますが、輸送コストの高騰や輸送リソースの減少など、国内経済に与える影響が心配されているところです。

このような中、私ども中央会は、連携組織の専門機関として、中小企業組合の設立や円滑な運営に大きく貢献してまいりました。最近では、地方の人材不足解消や定住対策の要となる「特定地域づくり事業協同組合制度」の普及・推進に努めた結果、本県では全国有数の7組合が設立されました。また、インボイスや外国人技能実習制度の改正などの重要課題にも積極果敢に対応して参りました。引き続き、鹿児島の「稼ぐ力」の向上に努めていくとともに、新会館建設にも役職員一丸となって取り組んで参りますので、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

県内経済の早期回復と 「誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島」 を目指して

鹿児島県
知事 塩田 康一



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

はじめに、1月1日に発生しました令和6年の能登半島地震により、多くの尊い命が失われ、北陸地方を中心に広い範囲で、多数の負傷者の方々が発生しております。

お亡くなりになりました方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

また、羽田空港での事故でお亡くなりになった方々に哀悼の意を表し、心から御冥福を申し上げます。

1日も早く被災地の復興が図られるよう、本県としてもできる限りの支援をしてみたいと考えております。

小正芳史会長はじめ、役職員及び会員組合等の皆様におかれましては、日頃から中小企業間連携の支援や事業協同組合の育成・強化等に尽力されていることに、深く敬意を表します。また、県内中小企業の振興をはじめ、県政各般の施策の推進に格別の御理解・御協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年は、5月に、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に引き下げられ、ようやく社会経済が正常化に向けて動き始めました。

3年余りの間、感染防止対策など、県の施策に対する御協力に感謝を申し上げます。

7月から8月には、第47回全国高等学校総合文化祭「2023 かごしま総文」を開催しました。高校生たちが練習の成果を発揮して躍動する姿や、生徒実行委員会による心こもったおもてなしは、多くの人に感動をもたらしました。

10月には、特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」及び特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」を開催しました。大勢の観客の大声援の中で全国から集まった選手が活躍する姿は、県民の皆様をはじめ全国の人々に夢と感動をもたらし、これらの大会が目指していた「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴する大会として、皆様の心に残るすばらしい大会となりました。

これらの大会の開催に御協力いただきました、鹿児島県中小企業団体中央会をはじめ、関係する全ての皆様に、心から御礼申し上げます。

県内の経済は、緩やかに回復しておりますが、足元では、物価の上昇の影響が続いているほか、人口減少や少子高齢化の進行、不安定な海外情勢、デジタル化の進展、カーボンニュートラルの実現など、昨今の社会経済情勢は大きく変化しております。

県としては、これらに的確に対応しつつ、物価高騰の影響を受けている生活者や事業者の負担軽減に努めるとともに、本県の基幹産業である農林水産業、観光関連産業の更なる振興や製造業の競争力の強化など鹿児島県の「稼ぐ力」の向上、地域や各種産業を支える人材育成、結婚・妊娠・出産・子育てしやすい環境の整備や高齢者が健やかで生きがいを持つ社会の形成など、各般の施策に積極的に取り組み、「誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島」を目指してまいりたいと考えております。

今年は、コロナ禍で落ち込んだ本県の観光関連産業の回復を確かなものとするために、世界自然遺産の屋久島、奄美大島・徳之島をはじめとする多様で豊かな自然や、和牛日本一に輝いた鹿児島黒牛をはじめとする多彩で豊富な食材、特色ある伝統・文化など、「南の宝箱 鹿児島」の魅力をより一層発信し、更なる誘客の促進に取り組んでまいりたいと考えております。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様におかれましては、今後とも、会員組合等及び県内中小企業の皆様の多様で活力ある成長、更には地域経済の発展のため、一層御尽力いただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、鹿児島県中小企業団体中央会及び会員組合等のますますの御発展と、皆様の御多幸、御健勝にて御活躍なさいますことを心からお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。

～持続可能な社会を目指して～ 「つながる人・まち 彩りあふれる 躍動都市・かごしま」の実現



鹿児島市
市長 下 鶴 隆 央

はじめに、このたびの能登半島地震により亡くなられた方々に対しまして、深く哀悼の意を表しますとともに、すべての被災者の方々に心からお見舞いを申し上げます。

一日でも早い被災地の復興と住民生活の安定を願っております。

また、羽田空港では、航空機の衝突事故も発生いたしました。

犠牲になられた方々に心より哀悼の誠を捧げます。

あらためまして、令和6年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

鹿児島県中小企業団体中央会の皆様におかれましては、組合組織の強化や経営革新への支援など幅広い活動に積極的に取り組まれ、地域産業の牽引役として、本県中小企業の活性化に大きくご貢献いただいておりますことに、深く敬意を表しますとともに、日頃から鹿児島市政に対しまして、温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年は、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が開催され、鹿児島県勢をはじめとする選手達が繰り広げた熱戦と交流が、私たちに夢や希望、そして熱い感動を与えてくれました。また、事業者や市民の皆様のご協力により、全国各地から訪れた方々に、心のこもったおもてなしで、豊かな自然や食文化など本市の多彩な魅力を堪能いただくことができ、まさに「コロナ禍からの再生と飛躍」を象徴する心に残る素晴らしい大会となりました。

選手の皆様の健闘に深く敬意を表しますとともに、両大会の開催にご尽力いただいた全ての方々に心より感謝いたします。

さて、国においては、三十年ぶりの高水準となる賃上げなどを変革のチャンスと捉え、総合的な経済対策を進めるとともに、人口減

少の克服に向け、デジタル技術の活用による行財政改革などに取り組むとしています。

本市におきましても、観光を経済成長のエンジンとして、さらに力強く機能を果たしていけるよう、各種取組を積極的に行うほか、加速度的に進行する人口減少に対応するため、市外、県外、国外の需要をしっかりと取り込むとともに地域産業の生産性向上を図るなど、第六次鹿児島市総合計画に掲げる重点プロジェクトの一つである「地域の稼ぐ力、向上」の実現により一層努めてまいります。

また、本市中小企業の振興を目的とする「第2期商工業振興プラン」に基づき、貴会をはじめ、関係する多くの方々と緊密に連携を図りながら、地域産業の重要な担い手である中小事業者の皆様とともに「多彩な“人財”が活躍し、持続可能な経済活動が展開されるまち・かごしま」の実現に向けて新たな産業の創出や魅力的な就業環境の確保等に着実に取り組んでまいります。

今年、アジア太平洋地域の諸都市の代表者が一堂に会して課題を共有し、ネットワークを構築することで、相互の都市の発展に寄与してきた「アジア太平洋都市サミット」を本市で初めて開催します。

市民や事業者など多様な主体の交流、相互のつながりを大切に、それを深めていくことで、新たな価値や魅力を生み出し、温もりと活力に満ちた彩りあふれる鹿児島市を築き上げてまいりますので、皆様方には、より一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、鹿児島県中小企業団体中央会の皆様にとりまして、新しい年が未来への夢と希望の持てるすばらしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 森 洋



令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

1月1日に最大震度7の令和6年能登半島地震が発生をいたしました。お亡くなりになられた皆様に心からお悔やみを申し上げますとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申し上げます。

本会では、「能登半島地震特別相談窓口」を設置し、被災地中央会と密に連絡を取り、迅速に被災状況を把握し、中小企業庁等に報告するとともに、必要な施策情報の提供や要望活動を行うなど1日も早い生活の再建と事業の再開・復旧を図るために全力を尽くしてまいります。

さて、昨年は、コロナ感染症の5類への変更により社会経済活動が正常化し、円安を活かしたインバウンド等の需要が回復した一方で、豪雨・台風等の自然災害、深刻化する人材不足、原材料や労務費等の価格上昇とその転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況に直面しました。

こうした中で、昨年10月11日に宮城県仙台市で開催した第75回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主な要望事項が、令和5年度補正予算等による「デフレ脱却のための総合経済対策」に盛り込まれたところであり、その早期かつ速やかな実行に向けて、本会においても施策の広報と迅速な執行に努めております。

人口減少を始めとする地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、資金繰り対策、経営改善・事業再生、デジタル化の推進、リスティング等の「人への投資」、ものづくり補助金、事業再構築補助金、省人化・省力化投資補助金による生産性向上、物流の2024問題、外国人技能実習制度の変更、スタートアップ育成、輸出拡大、大阪・関西万博などの最重要課題の解決を図るべく、会員皆様との連携を一層強化し、伴走支援を深めて参ります。

結びに、2024年の甲辰の年は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、成長を実感する1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

日本銀行 鹿児島支店
支店長 服部良太



新年、明けましておめでとうございます。
昨年を振り返りますと、ゴールデン・ウィーク明けに新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが引き下げられ、経済・社会活動の正常化が一段と進むもとので、鹿児島の景気は回復を続けました。「かごしま総文」や「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」など、全国から鹿児島に人が集まるイベントが続いたことや、インバウンドの回復も後押しになりました。また、家計部門では、雇用・所得環境の改善に裏打ちされた需要の堅調さを指摘する声次第に増加してきています。企業部門でも、好調な売上・収益を背景に、設備・雇用に対する前向きなスタンスが維持されています。所得・収益の増加が需要の増加に繋がっていくという、経済の「前向きの循環メカニズム」がいよいよ自律軌道に入ってきたように感じており、躍動の年と言われる辰年、景気回復に弾みがつくことを期待しています。

ただ、こうした需要の回復が続くにつれて、人手不足の問題が深刻さを増していることも事実です。企業経営者の方々とお話をしている、この話題が出ないことはありませんし、日本銀行が四半期毎に調査・公表する「短観」をみても、企業からみた人手不足感はバブル期を超えて歴史的な水準にまで達しています。旺盛な需要に供給が追いつかないことで、景気回復に水が差されないか心配する声も聞かれます。

もっとも、ここにきて、心強い動きもみられ始めています。すなわち、最近では、人手不足が景気循環に起因する一時的なもので

はなく、構造的な問題であるという認識が着実に広がってきています。そして、それを前提にマインドセットを切り替え、デジタル技術の活用や省力化投資を積極的に行なうことで、少ない人数でより多くのアウトプットを産み出せるような体制の整備、言い換えれば、労働生産性の向上に取り組んでいる企業が増えてきています。また、既存の働き手に対して、新しい知識や技術を習得する所謂「リスキリング」の機会を提供することにしたといったお話を伺うことも多くなりました。進取の気風に富んだ、まさに鹿児島の企業経営者ならではの果敢な取り組みに感銘を受けるとともに、当地経済であればこの問題をしっかりと乗り越えていけると手応えを感じているところです。

日本銀行としても、そうした皆さんの取り組みを最大限サポートしてまいります。なお、本年7月、最新の偽造防止技術を搭載した、新しい日本銀行券の発行が始まります（「改刷」）。関係者の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、順調に準備を進めております。前回の改刷があった2004年には、鹿児島に新幹線が開通し、当地経済が飛躍・発展する原動力のひとつになりました。その再来を期待しています。

結びに、本年が鹿児島県中小企業団体中央会の皆様にとって素晴らしい1年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

※ 2023年12月1日に寄稿いただきました。

年頭所感

株式会社商工組合中央金庫 鹿児島支店長 矢代 雄一郎



2024年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

まず、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、アフターコロナが進展する中で、新型コロナウイルスの5類移行後の外食・宿泊等のサービス消費の回復や、供給制約の緩和に伴う自動車販売の回復などに支えられ、堅調に推移するとともに、訪日外国人観光客数の回復も、消費関連産業の押し上げに寄与したことで緩やかに回復しました。設備投資についても、コロナ禍で先送りされていた更新投資や情報化投資のほか、アフターコロナ期を見据えた前向きな投資も加わり底堅く推移しました。一方、輸出については、中国をはじめとした海外経済の減速の影響などから伸び悩むこととなり、このような状況の中、企業収益は、まだら模様を伴いつつ全体として高水準で推移しました。

2024年の経済展望として、個人消費は、物価上昇の影響をうけつつも、行動制限下で積みあがった貯蓄にも支えられた「pent up（先送り）需要」も手伝い着実に増加すると思われます。財の輸出や生産については、海外経済の減速の影響を受け横ばい圏内で推移するとみられますが、設備投資は、コロナ禍で先送りした投資に加え、DXやカーボンニュートラルといった新たな潮流をとらえた投資を含め、増加を続けるとみられるた

め、2024年の日本経済はひとまず明るい展望を描くことができると考えています。ただし、海外経済の減速が輸出の低迷や設備投資の落ち込みなどを通じて、わが国経済の回復を下押しするリスクに注意する必要があります。中小企業の経営課題としては、物価上昇・人手不足への対応がますます重要になると思料されるため、合理化投資やデジタル化投資による生産性の向上や、賃上げ等による待遇面の改善に加え、働きがい、働きやすさの推進による既存従業員の維持についても目を向けることが肝要だと思われます。

2024年の干支は、十干（じっかん）・十二支（じゅうにし）でいえば、「甲辰（きのえ・たつ）」となります。「甲（きのえ）」は十干の最初の文字で、ものごとの始まりを意味するとともに、草木が成長し勢いを増す様を表すともいわれています。一方、「辰（たつ）」は架空の生物である「竜（龍）」を指していて、「力強さ」や「成功」を象徴しています。つまり、2024年は力強くぐんぐんと成長し、成功という果実が得られる年になることが期待されます。商工中金といたしましても、「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役にたてるよう全力を尽くす所存です。

年頭にあたり、鹿児島県中小企業団体中央会並びに会員組合・企業のご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

フリーランス・事業者間取引
適正化等法について

近年、働き方の多様化が進展し、フリーランスという働き方が普及していますが、このような多様な働き方を、それぞれのニーズに応じて柔軟に選択できる環境を整備することが重要となっています。

一方で、フリーランスが取引先との関係で様々な問題やトラブルを経験していることが顕著になっています。

そのような状況を踏まえ、2023年5月に公布された「フリーランス・事業者間取引適正化等法」について案内しますので、発注事業者に該当する可能性のある中小企業者の方々はご参考ください。

① 公布・施行

フリーランス・事業者間取引適正化等法は、**令和5年5月12日に公布**されており、**令和6年秋頃(10～11月)までに施行予定**。

② 目的

本法律は、事業者間の業務委託における「個人」と「組織」の間における交渉力や情報収集力の格差、それに伴う「個人」たる受注事業者の取引上の弱い立場に着目し、発注事業者とフリーランスの業務委託に係る取引全般に妥当する、業種横断的に共通する最低限の規律を設けるものである。これにより、フリーランスの方が安心して働ける環境を整備するため、

(1) フリーランスの方と企業等の発注事業者の間の取引の適正化

(2) フリーランスの方の就業環境の整備を図ることを目的としている。

③ 対象

【対象取引】

本法律は、特定業務委託事業者（発注事業者）と特定受託事業者（フリーランス）との間の「業務委託」に係る取引に適用される。

「業務委託」とは、事業者がその事業のために他の事業者に物品の製造、情報成果物の作成又は役務の提供を委託することをいい、委託とは、物品・情報成果物・役務の仕様・内容を指定してその製造や作成・提供を依頼することをいう。

つまり、**事業者間(B to B)における委託取引**が対象となる。



本年もよろしくお祝い申し上げます



鹿児島 サンロイヤルホテル

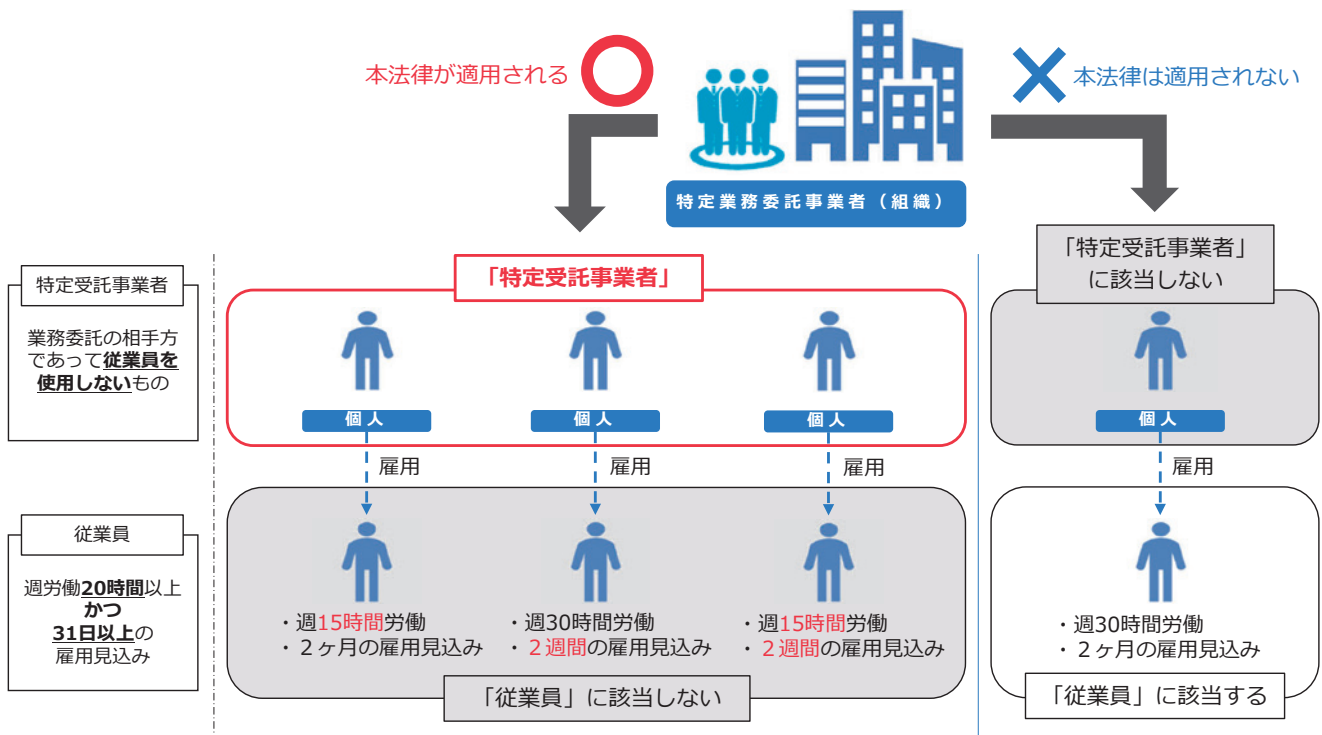
〒890-8581 鹿児島市与次郎 1-8-10
TEL.099-253-2020 FAX.099-255-0186
<https://www.sunroyal.co.jp>



【対象者】

フリーランス (特定受託事業者)	業務委託の相手方である事業者で、従業員を使用しないもの
発注事業者 (特定業務委託事業者)	フリーランスに業務委託する事業者で、従業員を使用するもの

- 一般的にフリーランスと呼ばれるのは、「従業員を使用している」「消費者を相手に取引をしている」といった者も含まれるが、本法律における「フリーランス」には該当しない。
- 「従業員」には、短時間・短期間等の一時的に雇用される者は含まないこととしており、具体的には「**週労働20時間以上かつ31日以上**の雇用が見込まれる者」を「従業員」とすることを想定している。
- 契約名称が「業務委託」であっても、働き方の実態として労働者である場合は、この法律は適用されず、労働基準法等の労働関係法令が適用される。



例：フリーランスとして働くカメラマンの場合



④ 内容

発注事業者が満たす要件に応じてフリーランスに対しての義務の内容が異なる。



※ 継続的業務委託：一定の期間以上行う業務委託のこと。具体的な期間については、今後、政令で定められる予定。

義務項目	具体的な内容
① 書面等による取引条件の明示	業務委託をした場合の、書面等による「委託する業務の内容」「報酬の額」「支払期日」等の取引条件を明示すること
② 報酬支払期日の設定・期日内の支払	発注した物品等を受け取った日から数えて 60 日以内の報酬支払期日を設定し、期日内に報酬を支払うこと
③ 禁止事項	フリーランスに対し、継続的業務委託をした場合に法律に定める行為をしてはならないこと 例として、フリーランスに責任がないにもかかわらず「発注した物品等を受け取らないこと」、「発注時に決めた報酬額を後で減額すること」、「発注した物品等を受け取った後に返品すること」などが禁止される。
④ 募集情報の的確表示	広告などにフリーランスの募集に関する情報を掲載する際に、 ・虚偽の表示や誤解を与える表示をしてはならないこと ・内容を正確かつ最新のものに保たなければならないこと
⑤ 育児介護等と業務の両立に対する配慮	継続的業務委託について、フリーランスが育児や介護などと業務を両立できるように、フリーランスの申出に応じて必要な配慮をしなければならないこと 例として、「フリーランスが妊婦検診を受診するための時間を確保できるようにしたり、就業時間を短縮する」、「育児や介護等と両立可能な就業日・時間としたり、オンラインで業務を行うことができるようにする」といった対応が想定される。
⑥ ハラスメント対策に係る体制整備	フリーランスに対するハラスメント行為に関する相談対応のための体制整備などの措置を講じること 例として、「従業員に対してハラスメント防止のための研修を行う」、「ハラスメントに関する相談の担当者を決める」、「ハラスメントが発生した場合には、迅速に事実関係を把握する」などの対応が想定される。
⑦ 中途解除等の事前予告	継続的業務委託を中途解除したり、更新しないこととしたりする場合は、原則として 30 日前までに予告しなければならないこと

【問い合わせ先】

項目①～③ ⇒ 公正取引委員会・中小企業庁

項目④～⑦ ⇒ 厚生労働省



公正取引委員会



中小企業庁



厚生労働省



令和5年12月1日より、安全運転管理者の業務が拡充されましたので案内します。

安全運転管理者の業務の拡充等について

令和5年12月より
安全運転管理者によるアルコール検知器を用いた酒気帯び確認が「義務化」されています！

令和4年4月1日施行

- ✓ 運転前後の運転者の状態を目視等で確認することにより、運転者の酒気帯びの有無を確認すること
- ✓ 酒気帯びの有無について記録し、記録を1年間保存すること

令和5年12月1日施行

- ✓ 運転者の酒気帯びの有無の確認を、**アルコール検知器*を用いて行う**こと

*呼気中のアルコールを検知し、その有無又はその濃度を警告音、警告灯、数値等により示す機能を有する機器

- ✓ アルコール検知器を**常時有効に保持**すること

【安全運転管理者とは】

1. 選任

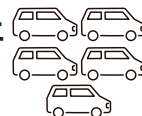
一定台数以上の自動車の使用者は、自動車の使用の本拠（事業所等）ごとに、自動車の安全な運転に必要な業務を行う者として安全運転管理者の選任を行わなければならない。

乗車定員が11人以上の自動車1台以上



又は その他の自動車5台以上

*自動二輪車（原動機付自転車を除く）は1台を0.5台として計算



2. 業務

- ・交通安全教育 ・運転者の適性等の把握 ・運行計画の作成 ・交替運転者の配置
- ・異常気象時等の措置 ・点呼と日常点検 ・運転日誌の備付け ・安全運転指導

3. 届出

安全運転管理者等を選任した時は、**その日から15日以内**に事業所を管轄する警察署に必要書類を提出する。

4. 参考

警察庁 HP 安全運転管理者の業務の拡充等

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/insyu/index-2.html>



「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業のための国の退職金制度です。

① 国の退職金制度！

掛金の一部を国が助成します。

② 外部積立型でラクラク管理！

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク！

節税に加え、手数料もかかりません。

● パートタイマーさんもお加入いただけます。

● 他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。

詳しくはホームページをご覧ください

中退共 検索

謹賀新年

新しい年を迎え

皆さまのご多幸をお祈り申し上げます

本年も「組合と共に明日を拓く中央会」の

理念の下 中小企業の更なる発展の為

万全を期して参りますので

今後ともご指導ご鞭撻のほど

よろしくお願い申し上げます

令和六年 一月



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

史	芳	正	小	長	会
一郎	耕	元	秋	長	副
勝	昌	重	岩	長	副
隆	純	馬	有	長	副
一	福	田	永	理	専
				事	務

役員一同

謹賀新年

素晴らしい一年になりますよう
心よりお祈り申し上げます

令和六年 元旦



鹿児島総合卸商業団地協同組合

理事長 小正 芳史 副理事長 弓場 秋信
副理事長 下堂 蘭 豊
副理事長 玉利 佳久
他役職員一同

〒891-0123

鹿児島市卸本町6番地12

TEL 099-260-2111 FAX 099-260-2109



組合HP

貸し会場HP

謹賀新年

鹿児島県商店街振興組合連合会



理事長 河井 達志 ほか会員一同

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 TEL 099-223-2801 FAX 099-225-2904

いづろ商店街振興組合	都通り商店街振興組合
天神おつきや商店街振興組合	天文館にぎわい通商店街振興組合
鹿屋本町一番商店街振興組合	一番街商店街振興組合
中町ベルク商店街振興組合	北田・大手町商店街振興組合
天文館はいから通商店街振興組合	天文館本通商店街振興組合
中町コア・モール商店街振興組合	天文館商店街振興組合連合会
照国表参道商店街振興組合	納屋通り商店街振興組合
加世田本町通商店街振興組合	名瀬中央通りアーケード商店街振興組合
宇宿商店街振興組合	天文館パークアベニュー商店街振興組合
太平橋通り商店街振興組合	金生通り商店街振興組合

鹿児島浄水事業協同組合

代表理事 岩田 英明
組合員一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目15番地1
TEL 099-269-6016 FAX 099-269-6012



一般社団法人 鹿児島県LPガス協会

会長 市田 芳一

副会長 上村 眞一 副会長 若田 吉朗
副会長 上村 俊一郎 副会長 宮菌 春人

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番6号

TEL **099-250-2535**
FAX **099-250-2534**



あけましておめでとうございます
おかげさまで今年ユニカラーは
50周年を迎えます
本年も変わらずご愛顧のほど
宜しく願い申し上げます

2024
50th anniversary

http://www.unicolor.jp/
 ■営業部・工場 / 〒899-2504 鹿児島県日置市伊集院町郡2042-39
 TEL (099) 813-7213 FAX (099) 813-7214
 ■東京営業所 ■串木野営業所

一般社団法人 抗菌製品技術協議会会員
協業組合 **ユニカラー**

鹿児島県素材生産業協同組合連合会

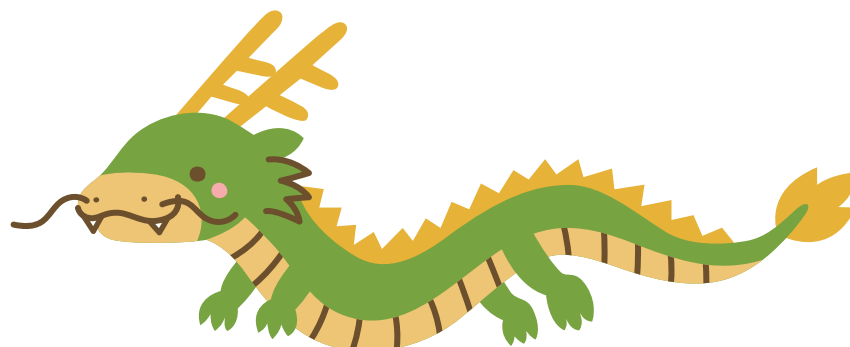
代表理事 有馬 純隆

組合員一同

〒890-0043 鹿児島市鷹師二丁目4番6号

TEL 099-814-2322

FAX 099-251-5317





協業
組合

薩南浄水管理センター

理事長 徳 永 博 光
組合員一同

〒891-0404 鹿児島県指宿市東方字本村西10473番地3
電話 指宿 (0993) (代)225110
FAX (0993) 222846



鹿児島県生コンクリート工業組合 鹿児島県生コンクリート協同組合連合会

理事長・会長 米盛 直樹
組合員・会員一同

〒890-0052 鹿児島市上之園町24番2 川北ビル4階
TEL 099-254-1560 FAX 099-258-4730

協同組合 鹿児島ウッディホームビルダー協会

令和6年 新年おめでとうございます。
理事長 下津 春美
他組合員一同



〒891-0115 鹿児島市東開町 13-30
TEL 099-269-7113
FAX 099-268-0385



総合物流協同組合

代表理事 山 根 英 司
専務理事 久木留 寛
組合員一同

東日本地区本部 〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-1-7-1001 TEL 03-3462-2060 FAX 03-3462-2061
西日本地区本部 〒890-0045 鹿児島市武1丁目2番10号JR鹿児島中央ビル5階 TEL 099-285-1400 FAX 099-285-1402
URL <http://www.ksb-kumiai.com/> E-mail info@ksb-kumiai.com



鹿児島県運送事業協同組合連合会

代表理事 岸田 美津志

組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番15号

TEL 099-262-0225

FAX 099-262-2365

鹿児島県木材協同組合連合会

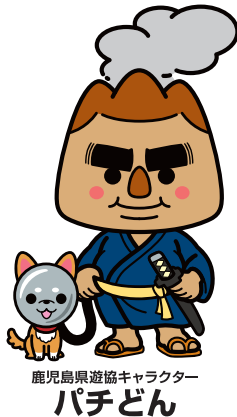
会長 柴 立 鉄 彦

組合員一同

〒891-0115 鹿児島市東開町3番2号

TEL 099-267-5681

FAX 099-267-2407



鹿児島県遊技業協同組合

理事長 正 吉浩

組合員一同

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町12-5鹿児島商品販売ビル2F

TEL 099-223-7973

FAX 099-227-1553



鹿児島自動車工業協同組合

代表理事 中 村 孝 幸

組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目4番地5

TEL 099-262-0255

FAX 099-262-0244

謹賀新年

南九州産業団地協同組合

代表理事 立石 祐二
組合員一同

〒890-0131 鹿児島市谷山港二丁目2番地8
TEL 099-261-0733 FAX 099-261-0739



Kagoshima Doctor Cooperative Association

鹿児島県医師協同組合

鹿児島県勤務医師生活協同組合

〒890-0053 鹿児島市中央町8-1
TEL 099-254-8126 FAX 099-257-1816
E-Mail ikyo@kagoshima.med.or.jp
ホームページ：<https://www.kagoshima.med.or.jp/kyoudou/>

鹿児島市中央卸売市場青果食品協同組合

理事長 福井 利信
組合員一同

〒891-0115 鹿児島市東開町11番地1
TEL 099-267-3822
FAX 099-267-4097

謹賀新年

名瀬港港湾運送事業協同組合

理事長 叶 隆典
組合員一同

〒894-0035 鹿児島県奄美市名瀬塩浜町2278番1号 名瀬港湾センター2階
電話・FAX：0997-52-0088



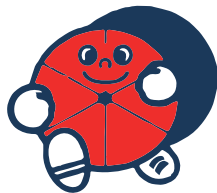
鹿児島県経済事業協同組合

理事長 小正 芳史

組合員一同

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
TEL 099-223-8352 FAX 099-225-2904

引越・急送品・新聞輸送



赤帽鹿児島県軽自動車運送協同組合

理事長 新山 幹男・組合員一同

あかぼう

〒890-0034 鹿児島市田上1丁目8-2 TEL.099-257-0090 FAX.099-254-4110
HP <http://kagoshima.akabou.jp/> e-mail kagoshima@akabou.jp
赤帽鹿児島県本部 共同配車センター ☎0120-400-111

鹿児島個人タクシー事業協同組合



理事長 鮫島 和広

組合員一同

〒890-0061 鹿児島市天保山町20番24号
TEL 099-252-6027 無線室 099-251-7379

大隅地区生コンクリート協同組合

理事長 森 義久

組合員一同

〒893-0011 鹿屋市打馬2丁目9番29-1号
TEL 0994-44-7731
FAX 0994-40-3330



鹿児島県蒲鋁協同組合

理事長 有村 興一
組合員 一同

〒892-0835 鹿児島市城南町37番地2
TEL / FAX 099-222-0297

鹿児島市建設業協同組合

理事長 小牧 隆
組合員 一同

〒890-8512 鹿児島市鴨池新町6番10号
TEL 099-256-5088
FAX 099-256-5692

事業協同組合 薩摩川内市企業連携協議会

代表理事 田中 博
組合員 一同

〒895-0011 薩摩川内市天辰町2211番地1
薩摩川内市国際交流センター内
TEL 0996-41-3850
FAX 0996-41-3860

鹿児島県茶商業協同組合

理事長 澤田 了三
組合員 一同

〒891-0122 鹿児島市南栄三丁目11番地28
TEL099-268-6181・FAX099-260-2332

クルマ買うなら
安心と信頼の **JU** ショップ



JU 鹿児島 鹿児島県中古自動車販売商工組合

理事長 新園 康男
組合員 一同

〒899-5203 始良市加治木町小山田字五本松754
TEL.0995-62-0757 FAX.0995-62-2743

鹿児島県板金塗装工業協同組合

理事長 濱崎 博文
組合員 一同

〒890-0034 鹿児島市田上8丁目13-6
TEL 099-281-4700
FAX 099-281-4709

鹿児島生コンクリート協同組合

鹿児島市上之園町24-2 第12川北ビル601 TEL 099-255-2672

(鹿児島支部) 南国生コンクリート(株) 北薩生コンクリート(株)
土佐屋生コンクリート(株) (株) ガイアテック 加根又レミコン(株)
日研マテリアル(株) 鹿児島菱光コンクリート(株) 鹿児島味岡生コンクリート(株)
(株) シートック (株) センテイクイエスプラント事業部 薩摩コンクリート(株)
南州コンクリート工業(株) 平田コンクリート工業(株) NANSAY生コンクリート(株)
南九州生コン(有)
(中薩支部) (株) 中馬 (株) 直木生コンクリート工場
(株) サン・エイ 日新コンクリート工業(株) (株) 中薩
南国ガイアレミコン(株)
(南薩支部) (株) 額娃コンクリート工業 (株) 恋島コンクリート
薩摩コンクリート(株) (株) シートック 日新コンクリート工業(株)
南九州イワタ産業(株)





鹿児島県石油販売業協同組合 鹿児島県石油商業組合

理事長 笹田 隆司

副理事長 上村 眞一・内山 弘高・松田 道成
井手上 誠光・二宮 秀樹

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町5番19号
TEL 099-257-2822

官公需適格組合

鹿児島県建築設計監理事業協同組合

理事長 川口 利昭

組合員一同

〒890-0055 鹿児島市上荒田町29番33
TEL 099-298-1835
FAX 099-298-1836

鹿児島県菓子工業組合

銘菓「鹿児島名産かるかん」を
お土産に是非どうぞ！

理事長 岩田 英明

組合員一同

〒892-0841 鹿児島市照国町14番13号
TEL 099-222-2578
FAX 099-227-0485

鹿児島県コンクリート製品協同組合

理事長 松崎 秀雄

組合員一同

〒890-0062 鹿児島市与次郎2丁目7番25号
TEL 099-255-2511
FAX 099-259-2840

鹿児島県橋梁構造物塗装協同組合

理事長 市坪 孝志

組合員一同

〒890-0034 鹿児島市田上8-13-6
TEL : 099-281-6166 FAX : 099-281-6188

官公需適格組合 〔事務所移転、住居等の引越、トラック輸送
を専門としています。お問い合わせは当組合へ〕

鹿児島共同配車センター事業協同組合

理事長 有村 住美

組合員一同

〒891 0131 鹿児島市谷山港三丁目1-5
TEL 099-261-3341
FAX 099-262-1316
E mail:kakyohai@helen.ocn.ne.jp

鹿児島県砕石協同組合連合会

(一社) 日本砕石協会鹿児島県支部

会長 萩原 眞澄

会員一同

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21-1町田ビル205号
TEL 099-255-2311
FAX 099-255-2317

鹿児島県砂利協同組合連合会

会長 島田 静雄

副会長 北山 和博

組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港二丁目21番
TEL 099-210-8133
FAX 099-210-8101

薩摩川内市管工事業協同組合

理事長 上野耕作
組合員一同

〒895-0012 薩摩川内市平佐町3913番地1
TEL 0996-23-4806
FAX 0996-23-4850

登録調査機関(一般用電気工作物調査業務)
鹿児島県電気工事業工業組合
(鹿児島県電気安全サービス)

理事長 福重安治
組合員一同

電気事業法に基づく登録調査機関として、九州電力の委託を受け、「一般ご家庭等の電気設備」の安全調査を行っています。

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目3番11号
TEL 099-255-5507
FAX 099-255-5549



日本最大の求車・求荷物流ネットワークシステム
日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会

鹿児島物流ネットワーク協同組合

代表理事 逆井望 副理事長 加納潤一
専務理事 田代真一 他組合員一同

〒891-0131 鹿児島市谷山港2丁目5番32号
TEL 099-284-2021 FAX 099-284-2019

さつまいも産業振興協同組合

理事長 本坊松一郎
組合員一同

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目10-8 パルム荒田1階
TEL 099-296-8837 FAX 099-296-8857
URL <http://www.satsumaimonoyakata.com>



本場奄美大島紬協同組合

理事長 黒田康則 副理事長 山下竜己
専務理事 伊東隆吉 常務理事 前田圭祐
外役職員・組合員一同

奄美市浦上町48番1号
TEL 0997-52-3411・FAX 0997-53-8255

本場大島紬織物協同組合



理事長 的場睦夫
組合員一同

〒891-0123 鹿児島市卸本町4番地7
TEL:099-204-7550 FAX:099-204-7551

熊毛グループ協同組合

代表理事 柴八代志
組合員一同

〒891-4207 鹿児島県熊毛郡屋久島町小瀬田826番地18
TEL 0997-43-5620
FAX 0997-43-5621





鹿児島県旅行業協同組合

理事長 中間 幹夫
組合員一同

〒892-0816 鹿児島市山下町17-5
TEL 099-201-9897
FAX 099-225-8761

屋久島地区生コン協同組合

理事長 柴 晶太郎
他 組合員一同

〒891-4207 熊毛郡屋久島町小瀬田826番地18
TEL 0997-43-5620
FAX 0997-43-5621

鹿児島県ビルリフォーム協同組合

理事長 上原 充久
組合員一同

〒890-0011 鹿児島市玉里団地一丁目86番2号
TEL 099-220-3388
FAX 099-220-3381

奄美大島自動車整備工業協同組合

理事長 上田 裕二
組合員一同

〒894-0007 奄美市名瀬和光町12番地2
TEL 0997(52)1496(代)
FAX 0997(53)8520

九州アジア人財開発協同組合

代表理事 田中 博幸
組合員一同

〒892-0844 鹿児島市山之口町1番10号11階
TEL : 099-248-9623
FAX : 099-248-9624

鹿児島県パン工業協同組合

理事長 木元 繁 副理事長 山崎 昇平
副理事長 井上 正信 専務理事 渡邊 貴一

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町14番3号
TEL 099-253-9211 FAX 099-253-9249

官公需適格組合

鹿児島県測量設計 コンサルタント協同組合

理事長 塚脇 伸
組合員一同

〒890-0066 鹿児島市真砂町48番1号
TEL 099-253-9354
FAX 099-258-6633



謹賀新年

今年も、ちかくでチカラになります。

共に創ろう夢ある未来

Shinkumi Bank
ちかくにいるから、チカラになれる。信用組合 しんくみ

こうしん
鹿児島興業信用組合

新年明けまして おめでとうございます

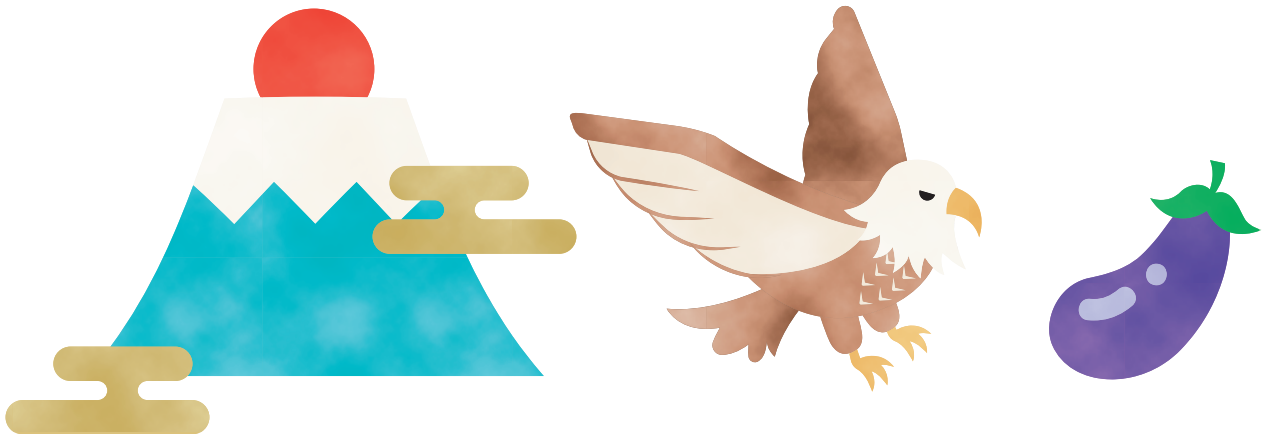
本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます

話せるところ 頼れるところ
 南日本銀行

謹賀新年

2024年がよりよい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

このまちと、あなたと、ずっと。
鹿児島信用金庫





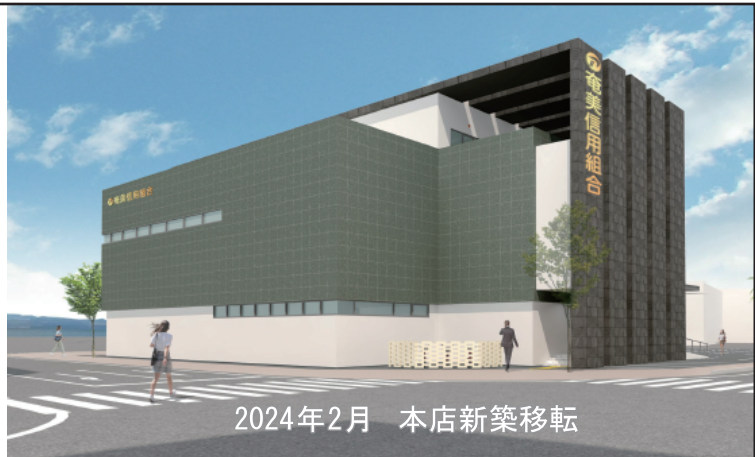
謹賀新年

本年も変わらぬ
お引き立てを賜りますよう
何卒よろしくお願い申し上げます。



しま
郷土のくらしを見つめる

奄美信用組合



2024年2月 本店新築移転

大樹生命保険株式会社

南九州支社長 藤井 隆大

〒892-0846 鹿児島市加治屋町18-8

TEL 099-226-6311

FAX 099-803-0963

謹賀新年

本年もよろしくお願い申し上げます



一步を踏み出す力になりたい

鹿児島県信用保証協会

私たちは、信用保証と経営支援を通じて鹿児島を支える中小企業の未来を応援し、
地域経済の活力ある成長・発展に貢献します。

〒892-0846 鹿児島市加治屋町14番3号
<https://www.kagoshima-cgc.or.jp>

LINE公式アカウント ▶
経営支援に役立つ情報を配信中



謹賀新年

IT を活用したいお客様と共に
笑顔を分かちあう社会を目指します

mmc

株式会社エム・エム・シー

〒892-0825

鹿児島市大黒町1番1号 ハルタビル3階

TEL(099)224-9111 FAX(099)227-0794

<https://www.mmc-net.co.jp>



ビジネスや観光の拠点に最適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇'(ひめらぎ) 想咲鉄板 薩摩(そうさくてつぱん さつま)など 飲食施設も充実。



ホテル・レクストン鹿児島

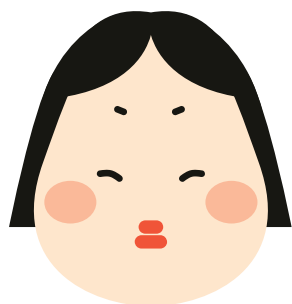
<http://nisikawa.net/lexton/>

TEL.099・222・0505

〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



市電「高見馬場」電停下車 徒歩3分



謹賀新年



時事通信社鹿児島支局

支局長 大本 茂史

支局員一同

〒892-0821 鹿児島市名山町1-3 鹿児島ビル4F

TEL 099-226-0565 FAX 099-226-0566



令和6年中央会年始会を開催



小正芳史会長による年始挨拶



会場の様子

1月5日、鹿児島市の「鹿児島サンロイヤルホテル」において、恒例の中央会年始会を開催し、来賓や組合関係者など約160名に参加いただきました。

小正芳史会長は冒頭、能登半島地震や羽田空港で発生した航空機の衝突事故の犠牲者に哀悼の意を示し、「新年早々、衝撃的なニュースが立て続けに起こり愕然としたが、日頃より様々な事態を想定しながら、緊張感を持って事に当たる必要性を痛感した。昨年を振り返ると、新型コロナウイルスの感染症法の位置付けが5類に移行したことで、国内外から多くの観光客が訪れるなど、観光業を中心に賑わいを見せた一年となった。一方、中小企業を取り巻く環境は、長引く原材料価格やエネルギー価格の高騰、人材不足に加え、適正な価格転嫁が困難な状況が続いており、極めて厳しい状況が続いている。本会としては、連携組織の専門機関として重要課題に積極果敢に対応していくとともに、引き続き鹿児島の『稼ぐ力』の向上に努めていきたい。」と述べるとともに、(仮称)鹿児島県中小企業会館の建設に向けた支援への謝辞を述べました。

その後、塩田康一鹿児島県知事、松里保廣鹿児島県議会議長、下鶴隆央鹿児島市長の来賓祝辞に続き、服部良太日本銀行鹿児島支店長の乾杯発声により開宴し、地元選出の国会議員による祝辞の後、矢代雄一朗株式会社商工組合中央金庫鹿児島支店長による一本締めが行われ、盛会のうちに終了しました。

鹿児島県知事
塩田康一様鹿児島県議会議長
松里保廣様鹿児島市長
下鶴隆央様日本銀行鹿児島支店長
服部良太様商工中金鹿児島支店長
矢代雄一朗様

鹿児島経済2024 ～若手経営者のための未来への指針～ ～令和5年度中央会青年部講習会～

12月22日、鹿児島市の「ホテルレクストン鹿児島」において、青年部講習会を開催しました。

講師に日本銀行鹿児島支店 支店長 服部良太 氏をお招きし、日本銀行のこれまでの歴史や使命、日本及び鹿児島経済の現状や先行きについてご講演いただきました。

服部氏は「鹿児島においては、これまで景気回復の原動力となってきた家計部門（個人消費・観光）、企業部門（設備投資）は引き続き緩やかに回復するものと考えられる。一方、この20年ほどは年間約1万人のペースで人口が減少しており、将来推計では、全国の水準や隣県の宮崎県を上回るペースで人口減少が進む見立てとなっている。こうしたことから、人手不足の深刻化への対応が不可欠である。」と述べました。

また、2024年7月の新紙幣発行に併せたお札にまつわるお話や、金融システムについて解説されました。

参加者は、国内及び県内の経済状況について理解を深めるとともに、データに基づいた人手不足の原因やそれに対する取り組みのポイントについて学ぶことで、自社の経営方針策定のヒントを得た様子でした。



講習会の様子

インフォメーション

鹿児島地方法務局本局庁舎 移転のお知らせ

鹿児島地方法務局本局庁舎が、鴨池新町から山下町に移転しました。手続きのための訪問や書類の郵送、問い合わせの電話等の際はご注意ください。

■新庁舎での業務開始日

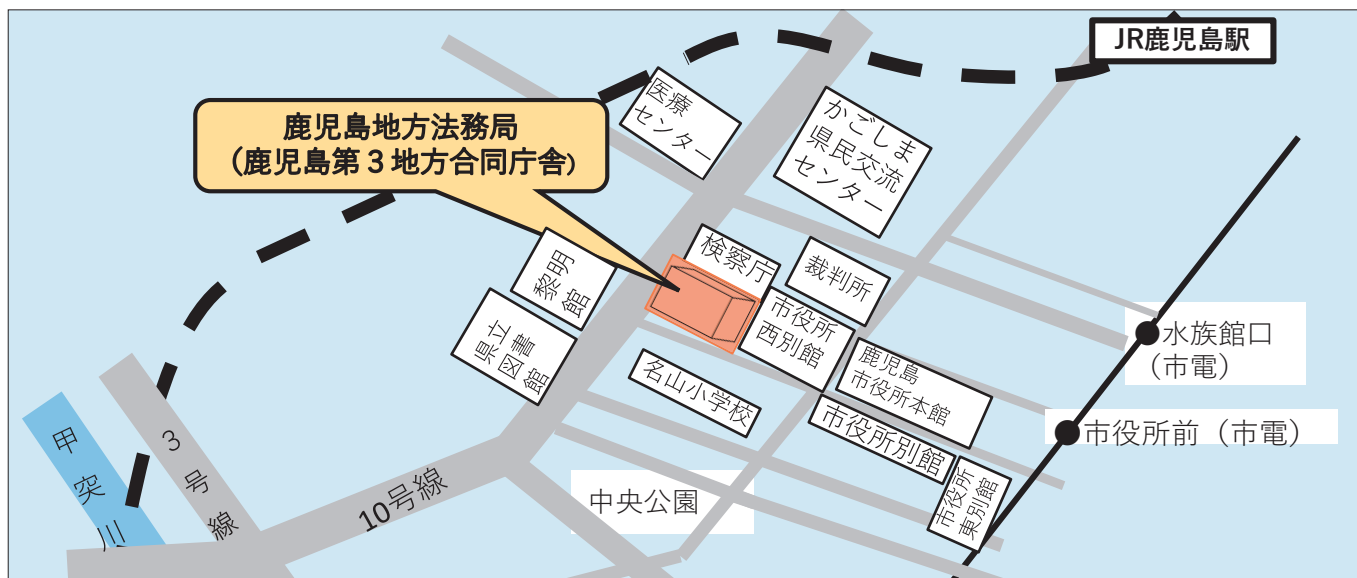
令和6年1月9日

■移転先

所在地：〒892-8511 鹿児島市山下町13番10号 鹿児島第3地方合同庁舎
電話番号：099-219-2100



登記申請は遅滞なく
行いましょう！





「できる」ことより、
「やりたい」ことが、
世の中を変える。

100年以上、焼酎に向き合いつづけてきた蔵元が、ウイスキーの新しい境地を切り拓く。鹿児島県の小正醸造はいま、自分たちの伝統と可能性を見つめ直し、世界へ挑もうとしています。私たち商工中金は、中小企業1社1社のそのつよい情熱に寄り添います。1つ1つの事業に、時間をかけて深く向き合い、確かな成果へ。「やりたい」から始まるすべてのビジネスは、きつつよい。
中小企業のその挑戦を、支えつづける。

◎ 商工中金のソリューション・メニュー | 海外展開支援 | 新事業進出支援 | 成長分野進出支援 | 生産性向上支援 |

鹿児島支店 〒892-0847 鹿児島市西千石町17番24号 TEL:099-223-4101



人を思う。未来を思う。

商工中金

第97回「役員報酬の支給」について

次年度より役員報酬の支給を検討していますが、支給方法や金額等はどのように決めればよいですか？



はい!お答えします!



協同組合等における役員報酬は、会社法（第361条、第387条）が準用され、定款に定めていないときは総会の決議によって定めることとされています。

中央会が策定・公表する「中小企業組合定款参考例」に示されているとおり、役員報酬については定款に規定することが一般的です。

<中小企業組合定款参考例>

(理事及び監事の報酬)

第34条 役員に対する報酬は、理事と監事を区分して総会において定める。

支給方法・金額は、理事・監事それぞれの報酬支給額について総会の承認を得てから、運用においては理事会等で各役員ごとの月俸、年俸、賞与等を決定します。

<総会議事録記載例>

第〇号議案 令和〇〇年度役員報酬決定の件

議長は、〇〇〇〇に役員報酬について理事総額を〇〇万円、監事総額を〇〇万円とする旨の説明をさせ、議場に諮ったところ全員異議なく賛成、可決した。

なお、役員報酬の支給形態や支給額等に対して、税務上損金不算入の規定（法人税法第34条）があることに注意が必要です。



役員報酬を継続して支給する際は、毎年度の通常総会で忘れずに議案上程してほしいぶ〜



中小企業経営者の
みなさまへ

国が準備したセーフティネット

安心の材料をご提供します。

小規模企業共済制度

●制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

＼他にもこんな特徴があります。／

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします



経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

1 掛金の10倍の範囲内で最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

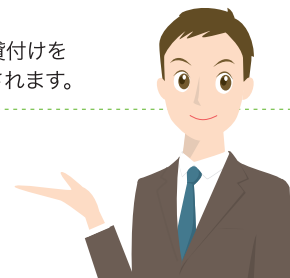
2 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けると貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3 掛金は税法上損金（法人）または必要経費（個人事業）に

掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です！



共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

令和5年9月から
オンライン
手続き
スタート

制度の詳細内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。
ご要望の多い一部の手続きについてオンライン手続きが出来ます。



小規模企業共済

小規模共済

検索

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済

検索



鹿児島県内の景況について (令和5年11月)

令和5年11月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

【前月比】

「売上高」が8ポイント改善しているが、「収益状況」は3ポイントの改善にとどまり、「業界の景況」は1ポイント悪化している。

商店街や観光関連業では人流の増加を感じる声が上がっているが、コスト高や賃上げ等の影響により売上が収益に直接結びついていないのが現状である。

【DI値 前月比】

	前月	今月	比較結果
	令和5年10月	令和5年11月	
業界の景況	-6	-7	⬇️
売上高	-8	0	↗️
在庫数量	-5	-5	➡️
販売価格	11	12	➡️
取引条件	-3	-2	➡️
収益状況	-11	-8	➡️
資金繰り	-8	-2	↗️
設備操業度	-4	-1	➡️
雇用人員	-5	-4	➡️

※比較結果(数値の範囲) ⬆️ = +10以上 ⬇️ = +5 ~ +9 ➡️ = 0 ~ +4 ⬇️ = -9 ~ -1 ⬇️ = -10以下

【前年同月比】

「業界の景況」が12ポイント、「売上高」が16ポイント改善した。ポストコロナによる経済活動の再開やインバウンド効果等で消費が活発となっている。

一方で、「雇用人員」が3ポイント増加しているが、依然として人材不足が深刻化している状況が窺える。

【DI値 前年同月比】

	前年	今月	比較結果
	令和4年11月	令和5年11月	
業界の景況	-19	-7	⬆️
売上高	-16	0	⬆️
在庫数量	-8	-5	➡️
販売価格	16	12	⬇️
取引条件	-10	-2	↗️
収益状況	-21	-8	⬆️
資金繰り	-13	-2	⬆️
設備操業度	-5	-1	➡️
雇用人員	-7	-4	➡️

DI値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

製造業

【食料品(味噌醤油製造業)】

11月も良い動きだったとは言えず、**昨年並みの売上で推移**したようだ。人の動きがそのまま売り上げにつながらず、消費者の購買力に力強さを感じられない。購入に費やす余裕がないのか、魅力のある商品が少ないのかわからないが、消費者にもっと必要とされる生活必需品でありたいと思う。

【食料品(酒類製造業)】

(令和5年11月分データ) (単位千円%)

区分	R4.11	R5.11	前年同月比
製成数量	13,307.5	16,063.5	120.7%
移出数量	県内課税	3,410.0	103.2%
	県外課税	4,851.8	103.8%
	県外未納税	1,786.2	72.4%
在庫数量	200,633.2	198,496.3	98.9%

【食料品(漬物製造業)】

最低賃金の上幅アップが収益上影響を及ぼしており、**再値上げ**実施が必要である。また、市販用、業務用ともまずまずの動きである。

【食料品(蒲鉾製造業)】

中国から旅行者が増えたように感じる。直売店が23%、空港が14%の伸びであったが、デパートは

22%のマイナスで全体として9%の伸びであった。金額的には多少上がってきているが、数は少し減って**値上げ分の金額がプラス**になっただけという感じである。景気としては、コロナ前の9割ぐらい戻った気がする。原材料のすりみは、先月に引き続きkg単価50円くらい値下がりしている。副資材の値上げはまだいくつかきており、送料の値上げに伴っているようである。

【食料品(鯉節製造業)】

11月に入って消費もシーズンとなり活発に荷動きもよく相場も多少値下げてきている。また、実習生も入り人材も確保できているが、**実習制度改正**についての**転籍自由**については皆懸念しているところである。

【食料品(菓子製造業)】

観光客とも人出も戻ってきたが、**従業員(製作・販売)の確保**や**新人教育**が難しいこととの声が聞かれている。

【食料品(茶製造業)】

共販実績、**前年度売上対比は101.9%**(前年11月売上対比100.9%)であった。

【大島紬織物製造業】

原材料高騰により、**価格転嫁**に向けての交渉中である。



【本場大島紬織物製造業】

検査反数は減少であった。12月の東京催事に向けて準備中である。

【木材・木製品】

原木丸太の入荷は辛うじて増量となるも**販売単価は下降**した。併せて、製材製品も価格低迷に加えて需要不振で例年にない市況である。現状で推移すれば年末にかけて厳しさは増幅するのではないかと懸念され、明るい兆しは見えずらい。

【木材・木製品】

鹿児島県の9月分の新設住宅着工戸数は、745戸で前年同月比87%、うち木造は534戸で前年同月比106%と木造率は持ち直してきたものの、総数では7月に良くなりそうな気配があったにもかかわらず8～9月に大幅な下落となった。また、**県産スギ丸太4m中目材の10月の価格については、前年同月比77%と昨年からすると20%以上の値下げ**であるが、同年前月比では99%と直近の価格に変動はない。一方、**スギ製品の柱角、土台角等の価格は、前年同月比93～95%、KD材も前年同月比79%**であった。KD材は昨年の1月から常に下がり続けている。

【生コン製造業】

対前年比で、**官公需、民需合計1.9%の増加**となった。対前年比で、増加した地域は9地域（増加率順に喜

界島825.7%、南隅206.7%、串木野78.1%）となっている。一方、8地域が減少（減少率順に与論島32.1%、始良伊佐18.0%、奄美南部16.1%）した。なお、鹿児島地域は対前年比で官公需97.1%、民需82.2%、合計87.7%となっている。

【コンクリート製品製造業】

11月度の**出荷量は、8,023トンの前年同月比91.0%**となった。出荷実績は始良・伊佐地区、熊毛地区、奄美地区にて前年度同月比を上回り、他地区は下回る結果となった。特に川薩地区においては前年度同月比61.8%となった。11月度の受注量については若干増えてきたが、累計では前年度より少ない状況となっているので、今後の受注量増加に期待したい。

【鉄鋼・金属（機械金属工業）】

来年に向けての見積もりが少なく、**人材確保も急務**で、2024年問題は建設業においても時間外労働の規制見直しが適用されるため対応が必要である。

【印刷業】

印刷業界にとって欠かせない材料の1つとして紙があるが、昨年からの大幅な値上げを**価格に転嫁するのが難しい**現状である。印刷機を洗浄する洗い油も価格が落ち着いていたが年末になり再度値上げとなった。薩摩川内市で会社を閉めるとの報告があり、法定脱退もあった。

非 製 造 業

【水産物卸売業】

昨年同月比で、**数量95.6%、金額89.1%、単価93.1%**となった。順調に品物も入荷があり、年末年始の動きも早くなっているようで、良い傾向にある。

【燃料小売業（LPガス協会）】

12月積みサウジアラムコ産の液化石油ガスは**プロパン610ドル（前月比+0）、石油化学原料のブタンが620ドル（前月比+0ドル）**と双方ともに変化が無かった。中東市場は需要期を迎え増加が期待されているが、中国のPDH需要が減退。需要の緩和感が強い。一方米国産はプレート高騰によりキャンセルがあり、需給感への影響が懸念される。

【中古自動車販売業】

依然として、中古車業界は、**消費者の買い控え**により来店が鈍り厳しさを増している。新春フェアを控えており、更に買い控えも出て来ているようである。

【青果小売業】

冬季商材の売れ行きが活発である。販売価格も高値で推移し、経営状況は**若干ながら好転**している。

【農業機械小売業】

売上上昇の要因が見いだせない中、**収益の確保**に努

力している。農家の高齢化、収益状況の悪化にはどのような手伝いができるのか皆心配している。

【石油販売業】

原油の動きはOPECプラスの減産見送りから下落傾向にあるものの中東地区の政情不安で予断は許さない。ここにきて、トリガー制度が議論され始め、業界は困惑している。一方、小売業界の出荷状況は原油量高に加え**物価上昇等の影響で動きが鈍い**。後は、季節商品の灯油の出荷に期待している。

【鮮魚小売業】

シケのため魚の**水揚げが少なく価格高騰**の中、11月18日にお魚ファン感謝デーがあり、人数制限のある中多くの来場があった。魚離れと言われる中、魚を嫌いなのではないと知り、買ってもらえるよう考えなければならぬと認識を新たにした。

【運動具小売業】

11月は先月心配された**通り売上は減少（昨年対比）**した。冬物の商品が売ればいいのだが寒くなれば余計に売上に響くかもしれない。

【商店街（始良市）】

年末にかけて美容業界は**客数が伸び**てきているよう

である。また、創業祭などのイベントで集客を図っている店舗もあった。ただ急に寒くなってきており、通り全体の客数は低下しているようである。高齢の経営者も増えてきており、1店舗閉店したところもあった。

【商店街（鹿児島市）】

10月の時点では、令和5年11月はコロナ前には及ばないと考えていたが、各経済指標を見ていると業種では違いがあれどもコロナ前を超える業種も出て来ており、インバウンドなどは特に堅調に見える。米国のインフレが収まり中国との地政学的なリスクが緩和されると、日本経済はなお一層よくなると思う。商店街としても「お祭り」「イベント」「コンサート」「マルシェ」「ホコ天」などのイベントが復活して**人流も活発化**している。いよいよ個店の力が試される状況にある。

【商店街（鹿児島市）】

プレミアム商品券事業を開催し、**商品券の売上も順調**に進んでいる。1月10日までの使用期限なので12月からの利用並びに売上に期待している。

【サービス業（旅館業 / 県内）】

コロナ以前より**労働者不足**になってきており、苦慮している。修学旅行・行楽など団体が秋は目立った。コロナ禍に比べ、観光人口はだいぶ増加している。

【測量設計業】

当業界の公共事業は、県内業者において対前年度比約94%の事業量に留まっている。各社**売上金額が下がっている**が、補正予算が成立したため今後の業務をどれだけ受注できるかにかかっている。物価上昇の本格的な波がやってきましたように感じる。物価が継続的に上昇することにより、預貯金の価値は確実に目減りするので、法人で利用する土地等の不動産購入や車・機材等の設備投資へ積極的に動かなければ損をする。社員の労働環境をよりよくしなければならぬことは十分理解しているので、より一層努力を積み重ねていかなければならない。

【旅行業】

国内及び近郊への旅行は活発になってきているが、**インバウンド需要などが県内ではいまだ進んでいない**状況である。

【建築設計監理業】

11月の公共団体等の入札状況は、**件数約35件、契約金額約1億4千8百万円**であり、前年同月（28件、約8千2百万円）と件数、契約金額ともに増となり11月末時点で昨年度全体の件数、契約金額を上回った。また、10月の新設住宅着工戸数は600戸で、対前年同月比（718戸）は16.4%と3ヵ月連続の

減となり、月別戸数及び年度累計戸数ともにここ数年の中では最低の戸数となった。

【自動車分解整備・車体整備業】

11月は**車検台数が微増**であった。車検に於けるライトの検査が以前と比べて厳しくなった。来年8月からはさらに厳しくなり不合格になる確率が高くなりそうである。

【電気工事業】

電気事業では現在高圧・低圧のケーブルの入手が困難な状態にあり、工程が組み辛い状況にある。**人手不足の状態**が続いており、現場があっても捌くことが難しい状態である。

【造園工事業】

今年の11月は、昨年同月と比較すると**売上は減少**した。昨年11月は、特殊要因として公共工事で緑地の樹木伐採業務等があり、その他の面では夏季の最盛期処理も一段落して売上は安定していた。今後、年末に向けて民間個人の環境整備が始まってきたので業務量は幾分多くなりそうである。

【管工事業】

雇用確保のため給与の引き上げや労働環境の整備を進めるが、大企業並みの好条件を出せる余力ある事業所は少ないことから、**新たな人材の確保に苦戦**している。このままでは、緊急時の応急復旧支援などへの対応にも先行きの不安を感じるところである。

【建設業（奄美市）】

二次製品共同購入が多くなり安心した。**セーフティネット借入の方は全国的には少ない**様である。

【貨物自動車運送業】

県下159運送事業者の燃料購買動向は、**前月と比較して98.26%、前年同月と比較して93.47%に減少**した。

【運輸業（個人タクシー）】

コロナウィルス停滞の間、**インフルエンザの流行**が目立ってきて基本的な対策が大事である。タクシー業界ではライドシェアが死活問題となっている。目先の便利さだけでなく、多方面からの色々な検討をした上での利用でないと問題がでるのではないかと。忘年会シーズンになり1台でも多く営業をするように協力をしていきたいと思う。

【運輸・倉庫業】

野菜や青果物の上り荷物は下旬になって出荷が増えた。物量全体としては例年並みで推移。鳥インフルエンザの影響で卵の出荷が減っていたが、**だんだん**と増えてきた。燃料補助金で何とかなっているが**燃料の高止まりで収支を圧迫**している。

令和5年12月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額 1,000 万円以上・法的整理のみ)
 (株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数 9 件 負債総額 8 億 8,400 万円

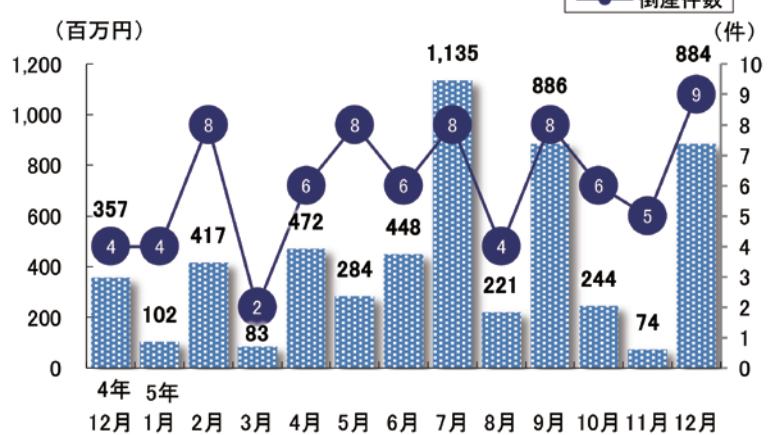
〔件数〕 前年同月比 5 件増 〔負債総額〕 前年同月比 147.6%増

ポイント

～件数、負債総額ともに前年同月比増～

- ◆倒産件数は 9 件で前年同月比 5 件増加、前月比 4 件増加。
- ◆負債総額は 8 億 8,400 万円で前年同月比 147.6%増、前月比 1094.6%増。
- ◆新型コロナウイルス関連倒産は 5 件。

鹿児島県の倒産推移(令和4年12月～令和5年12月)



【今後の見通し】

令和5年12月の倒産件数は9件と前年同月を4ヵ月連続で上回っており、1月から12月までの累計は74件と前年より17件多く、増加基調に変化はない。

新型コロナウイルス関連倒産は5件と前年同月より3件増加した。

今後の見通しとしては、新型コロナウイルス感染症の5類移行、観光業などの個人消費を中心とした経済活動は回復基調となっている。一方で、物価高騰や人手不足を背景とした経費負担の増加が収益性を圧迫している状況は続いており、海外情勢等にも懸念があることから、景気動向は楽観視できる状態になく、倒産件数の増加は避けられないものと推察される。

令和5年12月 主な企業倒産状況 (法的整理のみ)

企業名	業種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	所在地	態様	備考
(有)T	カンパチ養殖	376	3,000	大隅地区	破産	
(株)S	電気工事	260	10,000	大隅地区	破産	
(株)K	土木建築サービス	62	1,000	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連倒産
(有)F	土産品卸売	58	3,000	霧島・始良地区	破産	新型コロナウイルス関連倒産
(株)F	飲食店経営	50	100	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連倒産
K(株)	食品スーパーマーケット経営	36	10,000	大隅地区	破産	
M(株)	建築工事	22	30	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連倒産
(株)S	太陽光パネル卸売	10	1,000	鹿児島市	破産	
(有)S	景品卸	10	10,000	鹿児島市	破産	新型コロナウイルス関連倒産

※主因別は、「販売不振」が6件、「売掛金回収難」が1件、「その他」が2件。

令和5年度組合決算講習会 組合の決算実務について

このような方に特におすすめ！

- ・新たに組合事務局に就任した
- ・経理や会計に少し自信がない
- ・決算実務が適正か点検したい
- ・税制改正のポイントを知りたい

■日時：令和6年**2月14日**(水) 10:00～16:00
※12:00～13:00は休憩

■場所：鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
※Zoomによるオンライン出席可

■参加費：無料

■講師：税理士法人さくら優和パートナーズ
鹿児島中央支店長 税理士
貫見 昌良 氏

※筆記用具、電卓、中小企業等協同組合会計基準をご持参ください。

☆お問い合わせは組織振興課まで

令和6年2月	
13日(火) 16:00～	中央会理事会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
14日(水) 10:00～	組合決算講習会 ※左記参照 「組合の決算実務について」 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
21日(水) 14:00～	組合事務局講習会 「貯蓄から投資へ抜本的にシフト！ ～NISA、iDeCoの拡充から見る金融リテラシー」 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
27日(火) 14:00～	鹿児島県食品産業協議会 「かごしま食品産業フェア」 鹿児島市「mark MEIZAN」

※各種都合により、変更になる場合は改めてご案内いたします。



表紙・本文中で登場する
ぐりぶー&さくらとその子供達は
鹿児島県のPRキャラクターです！

©鹿児島県ぐりぶー・さくら#811

編集後記

令和六年能登半島地震におきましては、亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。一刻も早く復旧・復興に向かうことを祈念いたします。

さて、高校サッカー選手権は青森山田高校の優勝で幕を閉じましたが、大会テーマは「ともに全力で」でした。まさしく今、この言葉を合言葉に日本中の方々が目の前のことに全力で取り組むべきだと思ふところでした。

私自身も、しっかりと行動に移せるよう精進したいと思います！

(連携情報課 藤元)

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会
鹿児島市名山町9番1号 県産業会館5階
TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904

情報誌へのご意見・ご要望はこちらまで
magazine@satsuma.or.jp

今月の表紙

「宮之浦岳山頂」



「宮之浦岳山頂」
@Soramido-Yakushima

宮之浦岳は屋久島中央部に位置する標高1,936mの山で、九州地方の最高峰であり山域はユネスコの世界遺産「屋久島」として登録されています。

山頂では、表紙写真のような圧倒される景色を眺めることができます。

また、森や花、湿原、岩、笹原など、様々な風景を楽しめる山として登山愛好家から親しまれていますが、やはり「縄文杉」を見ることのできるコースが人気のようです。

皆さんも、環境保全などに配慮しながら雄大な自然に触れる登山を楽しんでみてはいかがでしょうか



HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

「幸せデザインサーベイ」は、商工中金の新サービスです。詳細については、<https://www.happydesignsurvey.com>をご覧ください。

幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。

一緒に幸せな会社を創りましょう
幸せが、企業の成長を起動する



人を思う。未来を思う。

商工中金

<https://www.shokochukin.co.jp/>



幸せにフォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自の従業員向けアンケート調査です。



売上と幸せの関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。



WEBで簡単！

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の
本音が聞ける

個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な
ソリューション

数値が悪くても大丈夫！豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

鹿児島支店

099 (223) 4101

〒892-0847 鹿児島市西千石町17-24

お役立てください県共済



- ❖ 火災共済（地震危険補償特約）
- ❖ 休業対応応援共済
- ❖ 自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ❖ 生命傷害共済
- ❖ 医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ❖ 自動車総合共済（MAP）



鹿児島県火災共済協同組合

理事長 小正 芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号（県産業会館5階）

<http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai>

TEL:099(225)4218

FAX:099(227)3595

最大 **33%** 割引

オールインワン補償「ビジネス総合保険」なら
サイバー攻撃等による損害も補償します!




中央会の

ビジネス総合保険

サイバー攻撃
以外にも

- 中央会のスケールメリットを生かした**割安な保険料水準!**
- 包括的な補償で**手続きがとっても簡単!**
- 保険期間途中で**変更手続きが不要**で、とっても安心!
- 脅威を増すサイバー攻撃への備えや、サイバー攻撃を受けた際の24時間365日無料相談窓口など、**時代に求められる特約**を用意。

さまざまなリスクをスッキリまとめて補償

	第三者に対する 損害賠償 製造物責任などの、業務上の偶然な事故による財物損壊等の賠償責任を補償!	+		万が一の 休業損害 偶然な事故による休業損害を補償! (営業自粛は対象外です)	+		財物の損害 偶然な事故による商品等の損害を補償!
---	--	---	---	--	---	---	------------------------------------

※商品設計や補償内容等については引受保険会社ごとに異なります

制度運営 **全国中小企業団体中央会**

お問合せ先 鹿児島県中小企業団体中央会
〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号
鹿児島県産業会館5階
TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904

引受保険会社 **あいおいニッセイ同和損害保険株式会社**
損害保険ジャパン株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

●このチラシは、本制度の概要を示したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項のご説明」をご覧くださいとともに詳細は引受保険会社の約款、パンフレットに従います。

発行所/鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島県鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

電話:099-222-9258 FAX:099-225-2904

発行人/小正芳史 印刷所/株式会社イースト朝日

電話:099-266-5522 FAX:099-266-5523